

2月4(木)

開会式

13:00～13:30

基調講演

13:40～14:40

座長：浜村 明德（小倉リハビリテーション病院名誉院長）

コロナ禍：今こそ地域リハビリテーションの真価が問われる ～多職種協働とリハマインドの追求～

栗原 正紀（長崎リハビリテーション病院理事長）

招待講演

14:50～15:50

座長：仲井 培雄（芳珠記念病院理事長）

コロナ禍の地域医療構想と地域包括ケア

松田 晋哉（産業医科大学医学部公衆衛生学教授）

学会長講演

16:00～16:30

座長：木戸 保秀（慢性期リハビリテーション協会副会長）

コロナ禍のリハビリテーションのニューノーマル（新常態）

中尾 一久（第8回慢性期リハビリテーション学会学会長）

特別講演 1

16:40～17:40

座長：田中 圭一（有吉病院理事長）

アフターコロナの外国人労働者の必要性

富家 隆樹（富家病院理事長）

2月5(金)

シンポジウム 1

9:00～11:00

with コロナ after コロナ時代で我々はどうのようにしてリハビリテーションを提供していくのか？
～多職種連携の再考～

座長：橋本 康子（慢性期リハビリテーション協会会長）

コロナ禍において適時適切なリハビリテーションを提供するために

松瀬 博夫（久留米大学病院リハビリテーション部部長・准教授）

With コロナ after コロナ時代で我々はどうのようにしてリハビリテーションを提供していくのか？

～多職種連携の再考～ 看護師の立場から

伊東 由美子（長崎リハビリテーション病院 法人本部 人材開発部部長・医療安全管理部部長）

コロナ禍とコロナ後におけるリハビリテーション ～療法士として～

草野 謙二（恵光会原病院リハビリテーション部理学療法士主任）

With コロナ after コロナ時代で我々はどうのようにしてリハビリテーションを提供していくのか？

～多職種連携の再考～ 介護の立場から

大澤 利通（高良台シニアビレッジ施設長）

With コロナ after コロナ時代で我々はどうのようにしてリハビリテーションを提供していくのか？

～多職種連携の再考～ MSW の立場から

牛島 寛文（介護老人保健施設伸寿苑支援相談員）

特別講演 2

11:10～12:10

座長：池端 幸彦（日本慢性期医療協会副会長、池端病院理事長・院長）

令和3年度介護報酬改定について

眞鍋 馨（厚生労働省老健局老人保健課課長）

次期学会長挨拶

12:15～12:20

浦 信行（第9回慢性期リハビリテーション学会学会長、札幌西円山病院院長）

■ スポンサーセミナー

12:30～13:20

座長：梅本 丈二（福岡大学病院 摂食嚥下センター長）

コロナ禍の摂食嚥下の在り方

岩佐 康行（原土井病院 歯科／摂食・栄養支援部）

共催：株式会社大塚製薬工場

■ シンポジウム 2

13:30～15:30

コロナ禍の介護報酬改定を目前にしての話題

座長：小山 秀夫（兵庫県立大学大学院経営研究科特任教授・名誉教授）

人間回復のリハビリテーションを

武久 洋三（日本慢性期医療協会会長、博愛記念病院理事長）

令和3年度介護報酬改定の方向性 ～介護医療院の将来展望～

江澤 和彦（日本医師会常任理事、医療法人博愛会・医療法人和香会・社会福祉法人優和会理事長）

コロナ禍における介護報酬改定を読む ～老健施設の場合～

田中 志子（医療法人大誠会理事長）

コロナ禍で見えてきた在宅リハビリテーションの真価（進化・深化）

斉藤 正身（日本リハビリテーション病院・施設協会会長）

■ 閉会式

15:40～16:00